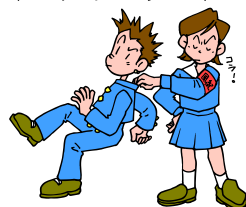


今考える時。12月の懇談までに..

志望校を決めるにあたって

知っておきたいこと

- 学科・コースの内容(カリキュラム)
- 校風
- 交通の便
- 雰囲気
- クラブ活動
- 学校の決まり、服装
- 費用



全部パンフレットに載っています!

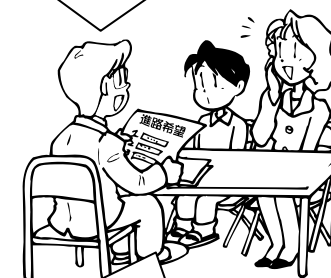
この私立高校に入学したい!と思ったから「**専願**」で受験したの。



第1希望は公立高校だったから私立は「**併願**」で受けた。万が一の時は納得して入学するつもりで真剣に考えたよ。けど、私立に合格しとかなないと公立を受ける時にしんどいから、合格の可能性は先生とよく相談したなあ。

12月の進路懇談では...

- 私学を受験するのかどうか。
 - 受けたら専願か併願か。
 - どの学校のどの科・コースを受けるのか。
- を話し合って決めます。



公立高校についても、前期は決定、後期もだいたいの方向性を話し合います。

カリキュラムとは?

その学校の教育の目的に合わせて考え出された、教育内容と学習を総合的に計画したもの。

つまり、「何を」「どれだけ」勉強するのかが示されたもの。

進学したときの**学校生活**が見えてくる。

進路学習を思い出してね!

カリキュラムの例・私立S高校・特進コースの場合

教科	1年	2年	2年	3年	3年
国語	6	6	6	11	6
地歴・公民	4	6	2	7	2
数学	7	6	8	3	9
理科	4	4	6	4	8
保健体育	4	3	3	2	2
芸術	2				
外国語	9	8	8	11	11
家庭情報		2	2		
		2	2		
総合的な学習	2	1	1		
特別活動	1	1	1	1	1
履修単位数	39	39	39	39	39

パンフレット等に記載しています。

この数字
≡週授業時間数

「特進」は「**特**に大学**進学**に向けてしっかり勉強する」というコースのことなので、当然授業時数も多くなります。中には『特進に入ったら部活は禁止』『特進の人は他大学を受ける。系列の大学は他のコースの人が進学する。』という学校もあります。また「英語」「国際」などが名前につく学科・コース等では英語系の授業が1日に2~3時間あることもあります。

時間割の例...特進コース,中学校生活と比べると

	月	火	水	木	金	土
	早 朝 テ ス ト (約10分)					
1	化学I	保健	化学I	オール	英語I	オール
2	体育	数学A	総合英語	日本史A	総合	古典
3	国語総合	オール	国語総合	英語I	理科総合	数学A
4	数学I	数学I	数学I	数学I	数学I	国語総合
5	美術I	総合	古典	世界史A	体育	
6	美術I	地理A	体育	総合英語	オール	
7	日本史A	英語I	HR	化学I	国語総合	
8				サポート授業(90分) 2年週3日・3年毎日		

これは「特進」コースの時間割です。色の濃い部分は今(中学)の時間割にはない部分です。(つまり今より**たくさん勉強**するということです)

このように高校は教育内容でそれぞれ特色を出そうと努力しているので、学校・コースによって授業時数や内容が違います。入学したら、『どのような時間割(カリキュラム)で学校生活を送るのか』はとても大切なことです。

少しでも受験の可能性のある学校なら、一度はパンフレットを読んでおきましょう。